

# デジタル・フォレンジック 普及状況調査 報告書

2017年3月31日  
「DF普及状況調査」WG

「デジタル・フォレンジック普及状況調査」WG

## 目次

1. DF普及状況調査の目的	… 2
1.1. DF普及状況調査の手法と取得件数	… 3
2. コミュニティ2016アンケート集計結果	… 4
3. 交流会でのオンラインアンケート集計結果	… 6
3.1. アンケート画面の準備は完了しましたか?	… 7
3.2. ご自身の専門分野を教えてください	… 8
3.3. ご自身がデジタル・フォレンジックに関わる立場を教えてください	… 9
3.4. デジタル・フォレンジックの活用経験	… 10
3.5. デジタル・フォレンジックのノウハウは社内や業界で共有されていますか?	… 11
3.6. デジタル・フォレンジックの有益な活用分野はどこですか?	… 12
3.7. デジタル・フォレンジックが有望なビジネス分野はどこですか?	… 13
3.8. トランプ政権がデジタル・フォレンジックやセキュリティ対策に与える影響	… 14
3.9. デジタル・フォレンジックに関するコストについて	… 15
3.10. デジタル・フォレンジックに期待する分野・方向性について自由記入をお願いします	… 16
3.11. 考察と今後の取り組み	… 17
4. オンラインアンケート実施時のプレゼンテーションスライド（参考資料）	… 18

# 1.DF普及状況調査の目的

デジタル・フォレンジックは、情報漏洩や不正アクセスなど問題発生時の解決手段として、また証拠能力がある情報を得る手段として活用され、現代社会のICT分野で必須の技術として発展してきました。

しかし残念ながら、デジタル・フォレンジックは、第三者に知られたくない場面で利用されることが多く、その普及状況はセキュリティ製品やサービスと比較しても、あまり知られていないようです。

そこで、デジタル・フォレンジック製品やサービスの導入・使用状況や、デジタル・フォレンジックを活用する関係者の認識や、ユーザの期待を調査することで、IDF活動への反映や会員および企業・団体会員のインセンティブとなるデータをまとめることを目的として取り組みます。

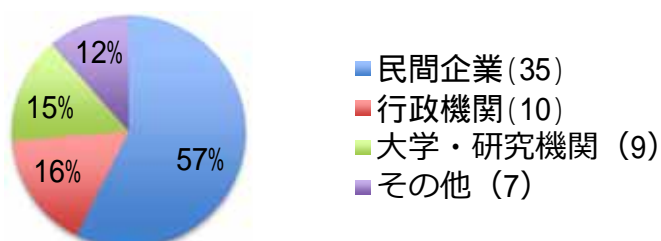
今般は取り組みの初年度であり、試行的に実施した結果を評価分析し、次年度の取り組みに反映していきます。

## 1.1. DF普及状況調査の手法と取得件数

デジタル・フォレンジックに関する調査項目について、定性・定量的な経年変化を分析するため、毎年定点観測的にデータ収集を行うことにしました。

将来的にも継続可能で費用対効果の高い方法を模索しつつ、デジタル・フォレンジックコミュニティ2016の参加者アンケートと、交流会でのヒアリング（オンラインアンケート）を試行的に実施した結果を報告します。

- コミュニティ2016アンケート集計結果 148件
  - ・ アンケート様式への記入
- 交流会でのオンラインアンケート集計結果 61件
  - ・ スマホ等によるオンラインアンケートへの入力《全ての設問は複数回答可》

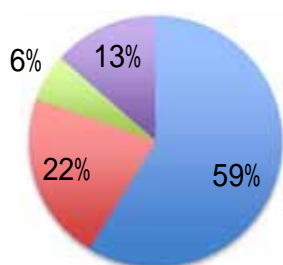


## 2.コミュニティ2016アンケート集計結果

コミュニティ参加者全員を対象とする「コミュニティ2016アンケート」の中に、DF普及状況を確認するため、2つの質問を盛り込んだ結果を報告します。

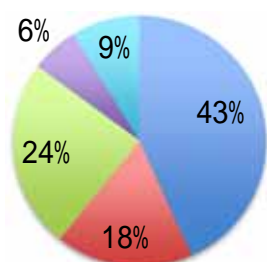
### コミュニティ2016アンケート 1/1

#### 1.ご自身がDFと関わる立場は？



- 自組織に導入・活用する立場 (87)
- 顧客から業務を受託する立場 (32)
- ツールや装置を提案・営業する立場 (9)
- 回答なし (20)

#### 2.DFの活用経験は？



- 活用したことがある (64)
- 自組織で活用したが当事者ではない (26)
- 活用を検討しているが実績はない (36)
- その他 (9)
- 回答なし (13)

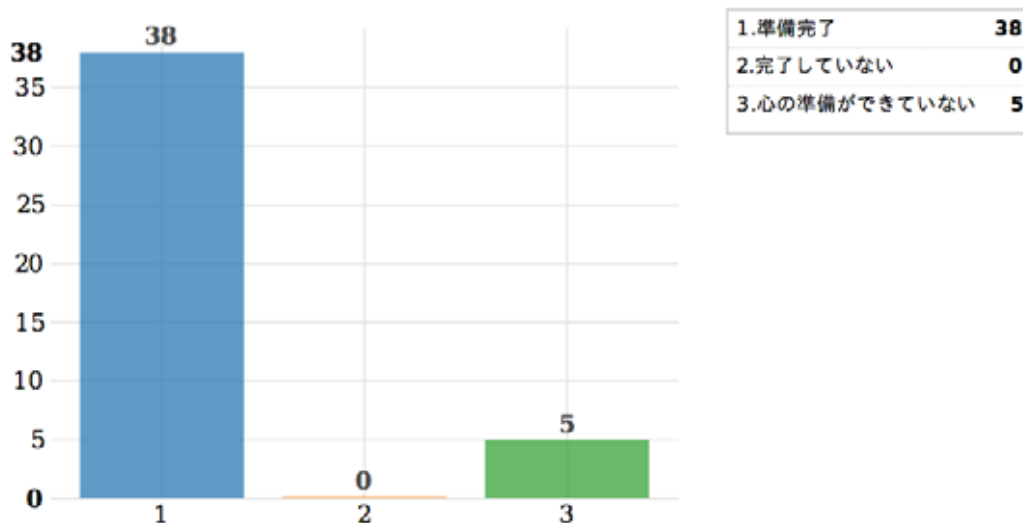
## 3.交流会でのオンラインアンケート集計結果

交流会参加者に対して、スマホ等によりアンケートサイトにアクセスしていただき、オンラインアンケートへの協力をお願いしました。

またリアルタイムで表示されるアンケート結果をその場で供覧し、参加者の受けた感想をインタビューしています。本資料ではアンケートサイトの自由記入欄に入力していただいた意見も合わせて報告しています。

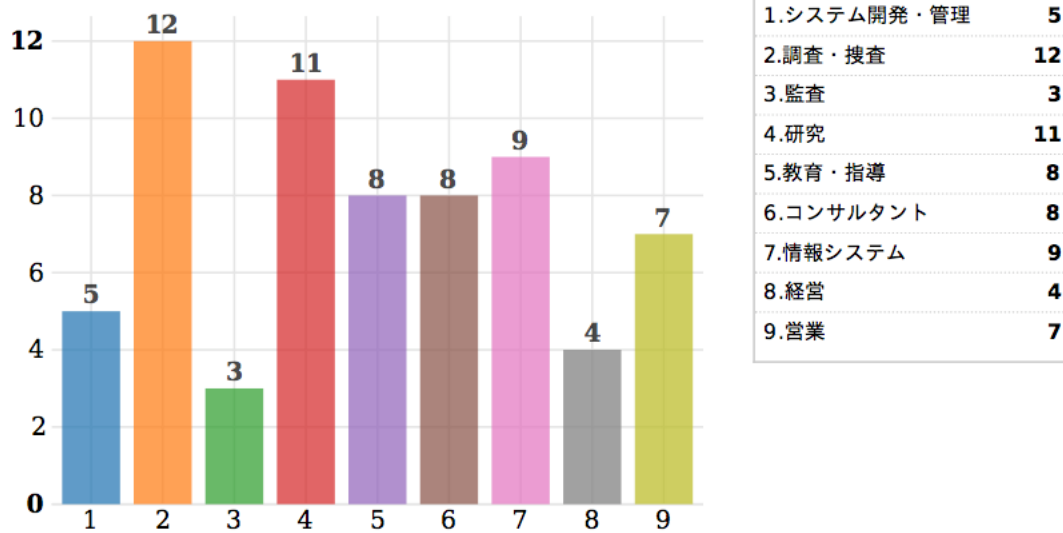
### 3.1. アンケート画面の準備は完了しましたか？

《複数回答可》



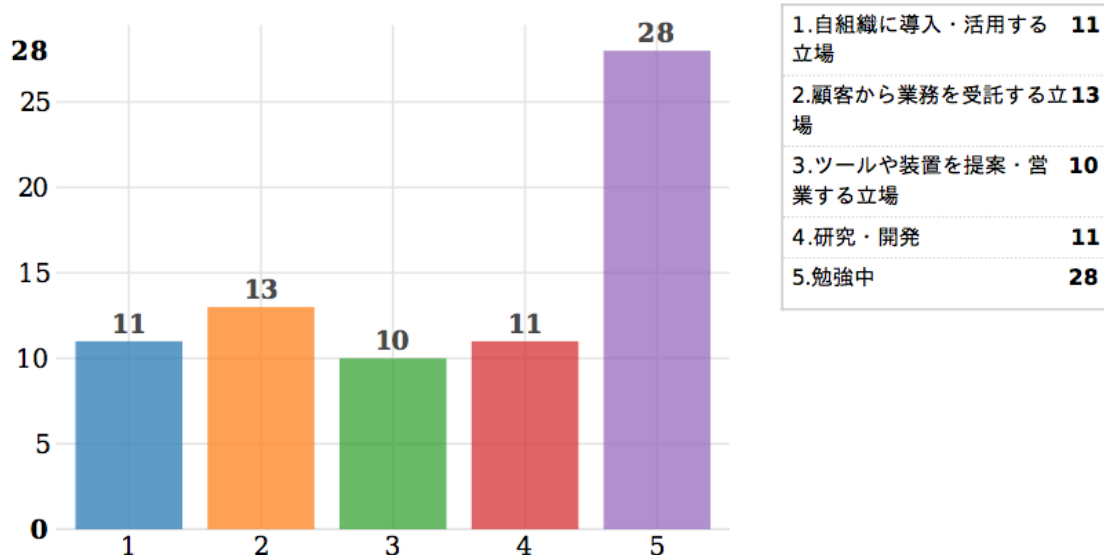
### 3.2. どんな方々が参加しているか興味ありませんか？ ご自身の専門分野を教えてください

《複数回答可》



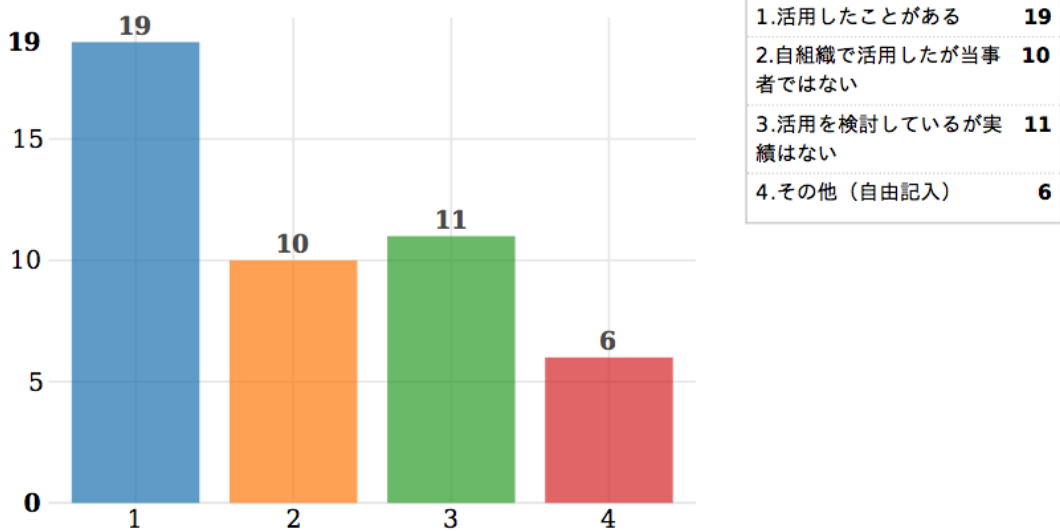
### 3.3. ご自身がデジタル・フォレンジックに関わる立場を教えてください

《複数回答可》



### 3.4. デジタル・フォレンジックの活用経験

《複数回答可》

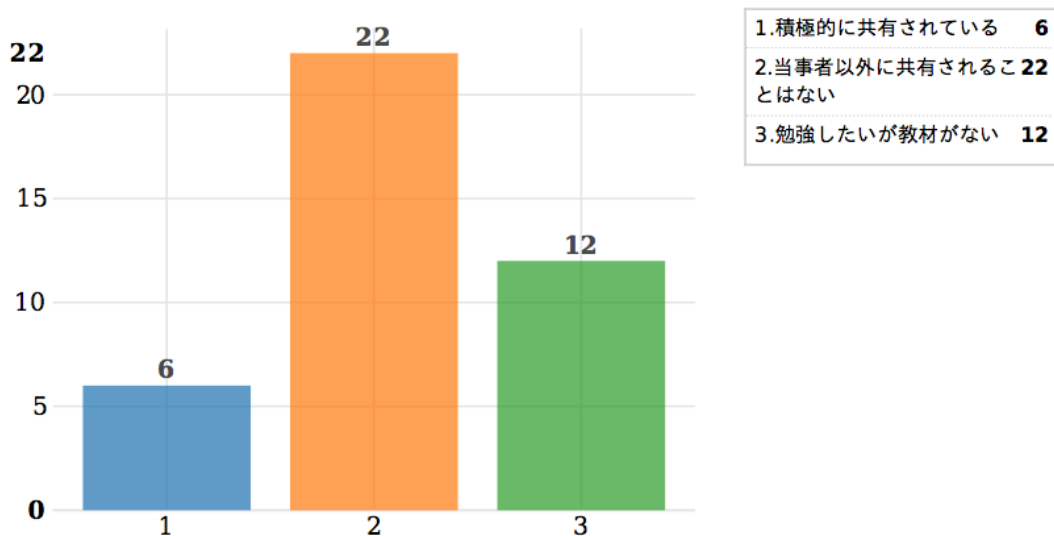


自由記入コメント（アンケート協力者が入力した文字をそのまま転載しております）

- ・使わせたことはある
- ・宴会ネタ
- ・まだ意識が無い

### 3.5. デジタル・フォレンジックのノウハウは社内や業界で共有されていますか？

《複数回答可》

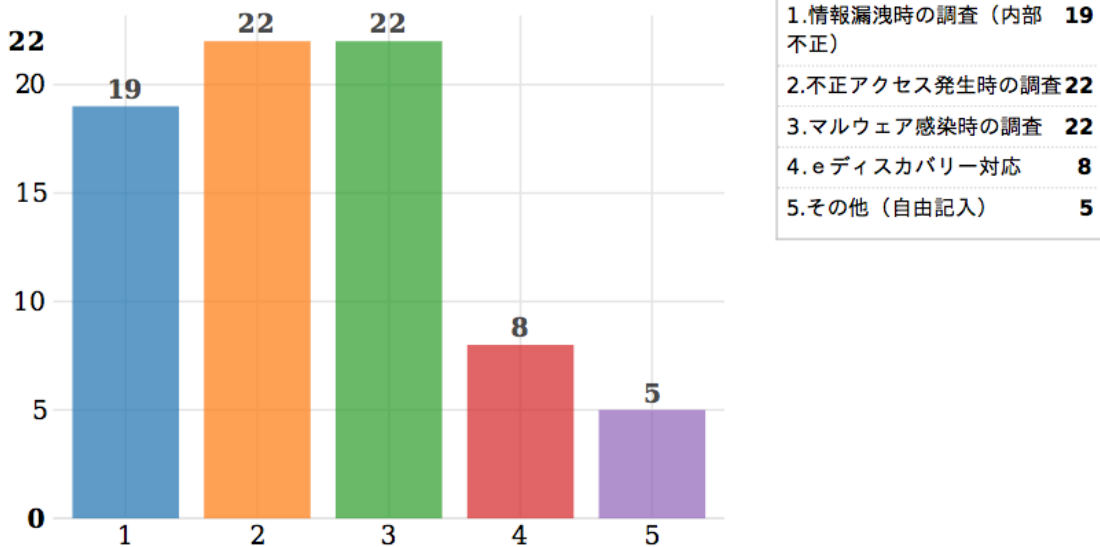


自由記入コメント（アンケート協力者が入力した文字をそのまま転載しております）

- ・そもそもフォレンジックが何かを理解してもらうのが大変

### 3.6. デジタル・フォレンジックの有益な活用分野はどこですか？

《複数回答可》



自由記入コメント（アンケート協力者が入力した文字をそのまま転載しております）

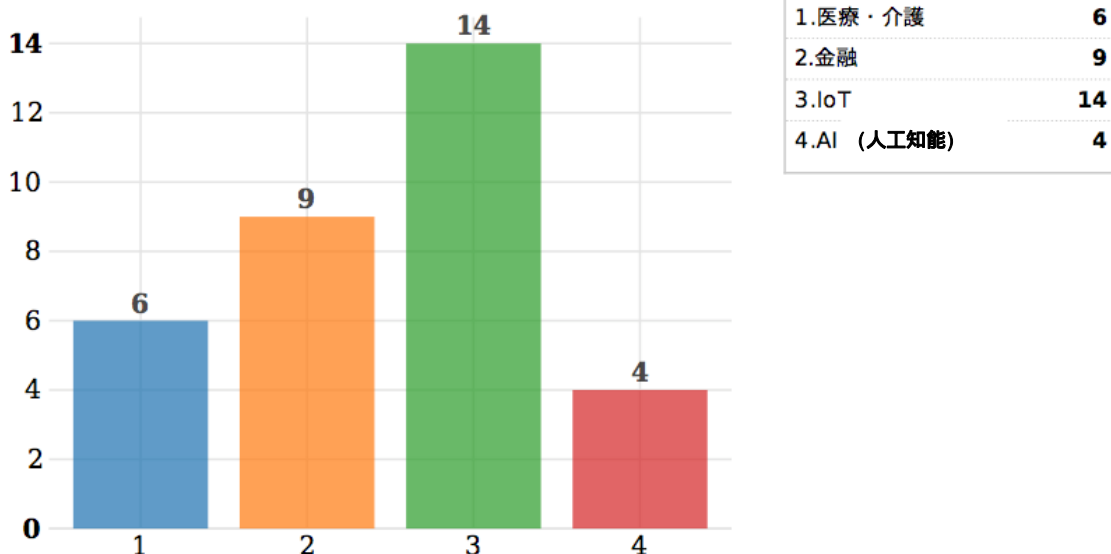
- ・ 内部犯罪
- ・ 残念ながら、使っていません
- ・ 経営者を安心させる
- ・ 犯罪捜査
- ・ 予算獲得!
- ・ とりあえずは事実確認と再発防止が大事なので。
- ・ 知財(デジタルコンテンツ)のトレース

「デジタル・フォレンジック普及状況調査」WG

12

### 3.7. デジタル・フォレンジックが有望な ビジネス分野はどこですか？

《複数回答可》



自由記入コメント（アンケート協力者が入力した文字をそのまま転載しております）

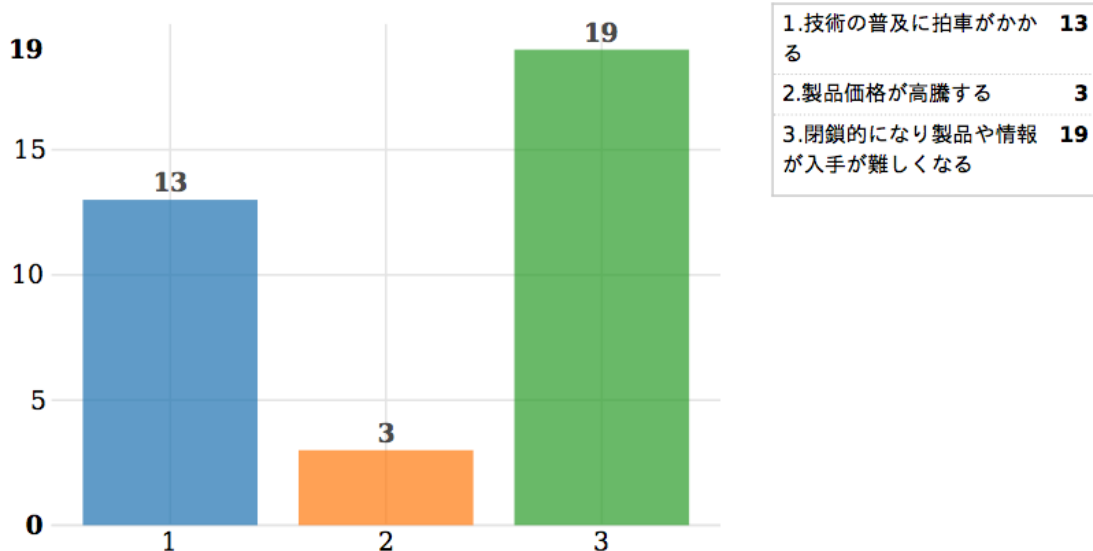
- ・ パーソナル
- ・ 衣料（医療の誤植と思われます）
- ・ 患者の個人情報保護
- ・ デバイスのフォレンジック

「デジタル・フォレンジック普及状況調査」WG

13

### 3.8. トランプ政権がデジタル・フォレンジックやセキュリティ対策に与える影響

《複数回答可》

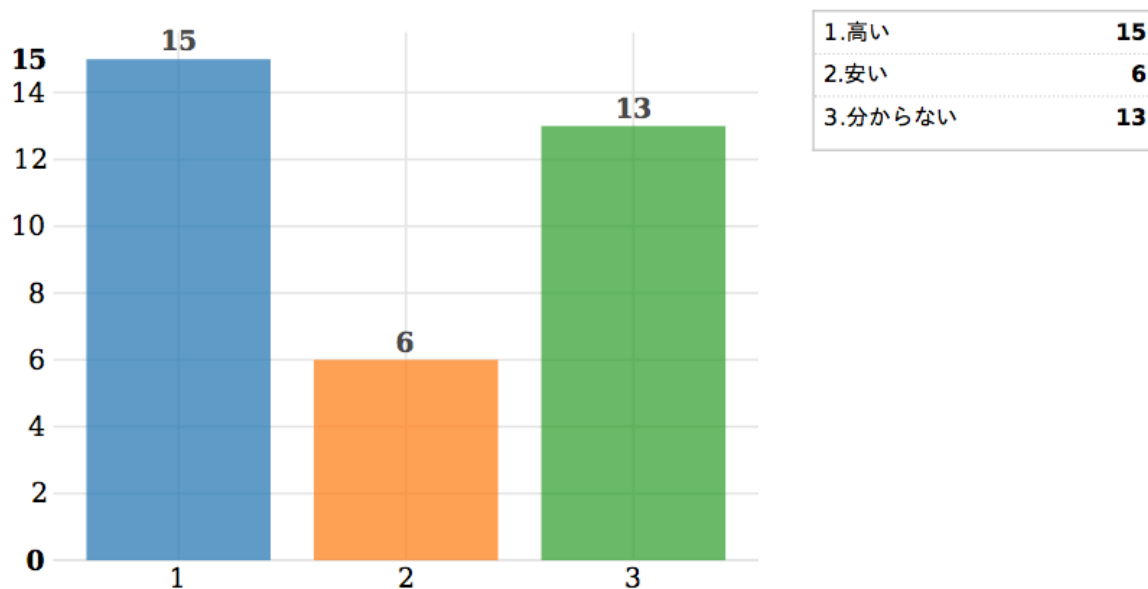


自由記入コメント（アンケート協力者が入力した文字をそのまま転載、\*：賛同票）

- アメリカ製を沢山売りつけられる +1 \*
- トランプはIT 投資に積極的だと思う
- 買えと押し付けてくる +1\*
- TPP不参加の影響ある？
- とりあえず振り回される +2\*
- 戦略物資化

### 3.9. デジタル・フォレンジックに関するコストについて

《複数回答可》





自由記入コメント（アンケート協力者が入力した文字をそのまま転載、\*：賛同票）

- 分析結果の自動共有の仕組みの確立。ISAC等との連携 +3
- 広い意味でのセキュリティ産業の自立に向けて頑張りましょう! +6
- 通常の製品にも当然に導入しておけばよいかも。 +1
- 安心、安全な社会基盤 +4
- モバイルフォレンジック +2
- その威力を社会に発信し、抑止力を期待する +4
- ドライブレコーダー +2
- セキュリティビジネス拡大につながれば。。 +2
- 普及、一般化 +1
- 広く知られることで、デジタル犯罪の抑止につながればよいと思います。 +3
- プライバシーの保護 +1
- 長い箸を使いましょう。 +3
- セキュリティ対策の分野とデータの活用 +1
- ログの保存を半ば強制化させれば、必然と利活用される +2
- デジタルフォレンジックを社内で導入すべきかどうか分かりやすくなってほしい。
- 企業や組織内データのガバナンス、業界で規制が多くなるので、違反していないか、内部犯罪がないかの調査。eDiscoveryが日本でも広まりそう。 +2
- 国内連携、国際連携。 +1
- フォレンジックが必要な条例を作ってしまう
- 情報格差、技術格差によるリスクの低減

### 3.11. 考察と今後の取り組み

1. 調査手法について
  - スマホや携帯電話のWebブラウザを利用した、オンラインアンケートシステムにて調査を行った。
  - アンケート開始当初はシステムトラブルに見舞われ参加者に迷惑をかけた、今後はネットワーク環境などの確認（バックアップ等も）が必要である。
2. 調査した環境について
  - 交流会のスピーチで余興的に実施したため、気軽に参加頂けた反面、アンケートに最後まで身が入らず途中から離脱された人もおり、回答の一貫性の確保について配慮が必要である。
  - 今後は宴会の余興ではなく、着席時にアンケートに回答いただけるように配慮したい。
3. 回答内容の分析について
  - 今回が初めての調査のため、回答内容を分析する知見が溜まっていないことから、同様の調査を毎年行いつつ、その経年変化の分析や、自由記入による意見収集結果の分析などを行うことで、より充実したものにしていきたい。
4. 今後の取り組み
  - 次回のアンケート調査は、デジタル・フォレンジック・コミュニティ2017のプログラムの枠の中で、アンケート対象者が着席時に行うこととしたい。
  - 2016年度と同様にオンラインアンケート方式を用いて、昨年との比較を行うことを基本としつつ、関係者の要望が多い調査項目を適宜採用することとしたい。
  - 自由記入の内容が参考になるとの声も聞かれたことから、2017年度も自由記入を充実させる工夫を行うこととしたい。

以上

## 4.オンラインアンケート実施時の プレゼンテーションスライド (参考資料)

デジタル・フォレンジック普及状況調査報告書に記載したアンケート結果は、デジタル・フォレンジック・コミュニティ2016の参加者アンケートと、交流会でのヒアリング（オンラインアンケート）の結果を取りまとめております。



「DF普及状況調査」WG

デジタル・フォレンジックとの関わりについて

小山 寛  
(NTTコミュニケーションズ)

デジタル・フォレンジックは既に必要  
不可欠な技術ですが、誰が、何の目的で、  
どのように活用しているのか興味はあり  
ませんか？

皆さんアンケートにご協力ください。

スマホ・タブレットPCをご準備ください。

QRコードリーダーをご準備ください



[sugukiku.com](https://sugukiku.com)

\*\*\*\_\*\*\*

ログインしたら現在のお立場を選択してください

アンケート画面の準備は完了しましたか？

- ① 準備完了
- ② 完了していない
- ③ 心の準備ができていない

1

どんな方々が参加しているか興味ありませんか？  
ご自身の専門分野を教えてください。

- ① システム開発・管理
- ② 調査・捜査
- ③ 監査
- ④ 研究
- ⑤ 教育・指導
- ⑥ . . .

2

ご自身がデジタル・フォレンジックに関わる立場を教えてください。

- ① 自組織に導入・活用する立場
- ② 顧客から業務を受託する立場
- ③ ツールや装置を提案・営業する立場
- ④ 研究・開発

3

## デジタル・フォレンジックの活用経験

- ① 活用したことがある
- ② 自組織で活用したが当事者ではない
- ③ 活用を検討しているが実績はない
- ④ その他（自由記入）

4

質問

デジタル・フォレンジックの活用経験

- 活用したことがある
- 自組織で活用したが当事者ではない
- 活用を検討しているが実績はない
- その他（自由記入）



デジタル・フォレンジックのノウハウは社内や業界で共有されていますか？

- ① 積極的に共有されている
- ② 当事者以外に共有されることはない
- ③ 勉強したいが教材がない
- ④ その他（自由記入）

## デジタル・フォレンジックの有益な活用分野はどこですか？

- ① 情報漏洩時の調査（内部不正）
- ② 不正アクセス発生時の調査
- ③ マルウェア感染時の調査
- ④ eディスカバリー対応
- ⑤ その他（自由記入）

6

## デジタル・フォレンジックが有望なビジネス分野はどこですか？

- ① 医療・介護
- ② 金融
- ③ IoT
- ④ AI（人工知能）
- ⑤ その他（自由記入）

7

# トランプ政権がデジタル・フォレンジックやセキュリティ対策に与える影響

- ① 技術の普及に拍車がかかる
- ② 製品価格が高騰する
- ③ 閉鎖的になり製品や情報が入手が難しくなる
- ④ その他（自由記入）

8

## デジタルフォレンジックに関するコストについて（お客様や自組織の評価）

- ① 高い
- ② 安い
- ③ わからない

9



デジタル・フォレンジックに期待する分野・  
方向性について、自由記入をお願いします

10

ご協力ありがとうございました